



月一だより

中央区立 月島第一小学校

令和5年1月 NO.474

① きうきわくわくの毎日と ② さ いこうのできごとが
③ ぎ っしりつまった一 ④ 年 に！

校長 荒川 比呂美

新年あけましておめでとうございます。2023年、令和5年がスタートしました。そして、本日、17日間の冬休みを終え、新年・新学期の意欲に満ちた元気な子供たちが学校に戻ってきました。

この年末年始、東京は、小春日和となる穏やかな天候に恵まれ、卯年のイメージにぴったりなスタートになりました。初夢は見られましたか。初夢で見ると縁起がよいとされている「一富士二鷹三茄子」は、「富士＝無事」、「鷹＝高く」、「茄子＝事を成す」という縁起を担いだ語呂合わせから来ているそうですが、これに続きがあるということ、私は昨年末に初めて耳にしました。調べてみると、江戸時代の俗語などを集めた辞典「俚諺集覧（りげんしゅうらん）」に「一富士二鷹三茄子」の続きとして、「四扇（しおうぎ）五煙草（ごたばこ）六座頭（ろくざとう）」と書き込まれているそうです。「扇」の広がる形が子孫繁栄・商売繁盛を意味すること、「煙草」の煙が上昇する様子から運気が上がるとされること、「座頭」（剃髪した琵琶法師）の特徴を「怪我ない」という言葉に掛けて家内安全を意味することが分かりました。前半の「一富士」と後半の「四扇」、同様に「二鷹」と「五煙草」、「三茄子」と「六座頭」が結びついて、全て縁起がよいものとされているそうです。縁起よい初夢を見て、2023年のスタートが切れるといいです。

さて、卯年は、芽を出した植物が成長していき、茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年、また、兎が跳躍する姿から、「飛躍」「向上」を象徴するものとして、新しいことに挑戦するのに最適な年とされています。月島第一小学校の子供たちが、さらに大きく成長し、高くステップアップできる一年となるよう、教職員一同、全力で教育活動を推進して参ります。本年も、保護者・地域の皆様の御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

1月の生活目標

礼儀正しくしましょう。

外国語活動・外国語科について

英語主任

本校では、1～4年生は週1回の外国語活動、5・6年生は週2回の外国語科の授業を行っています。高学年で教科化されてから、3年目を迎えました。

授業では、英語を通したコミュニケーション能力を高めるために、デジタル教材を活用して言葉の練習をしたり、友達とインタビューをし合ったり、自分の考えや思いを発表したりしています。ALT（アシスタント語学教師）の先生には発音の補助をしてもらったり、外国の文化を教えてもらったりしています。

授業をする上で意識しているのは、次の4つのポイントです。

☆ eye contact ☆ smile

☆ Listen carefully. ☆ clear voice

イラスト入りのカードで常に掲示し、ポイントを意識させています。子供たち一人一人が外国語に親しみ、コミュニケーションをより楽しめるよう、今後も努めていきたいと思っています。

学校評価について

教務主任

本校では、学校と地域、家庭が手を携えて子供たちの健やかな成長を図っていくようにしています。さらに、子供たちにとってよりよい教育ができるよう、学校評価により教育活動の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指し、取り組んでいるところです。今年度も、学校評価アンケートに御回答いただきまして、ありがとうございます。

コロナ禍という状況になり3年がたちますが、いろいろな点について、どのように取り組んでいったらよりよいのか、さらに考えていく時期になっていると思います。今、現在、授業でも行事でも、1年目、2年目と違い、対策を取りながらですが、できることを行ってきています。さらに、今後も児童を健やかに育てていくために、どうすればよいのかを考えていきます。

皆様からお寄せいただいたご意見をもとに、よりよい教育活動ができるよう改善していきます。